中國化學製藥股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國 105 年及 104 年第二季

（股票代碼 1701）

公司地址：台北市襄陽路 23 號

電　　話：(02)2312-4200

中 國 化 學 製 藥 股 份 有 限 公 司 及 子 公 司

民國 105 年及 104 年第二季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　次
一、　封面	1
二、　目錄	2 ~ 3
三、　會計師核閱報告	4 ~ 5
四、　合併資產負債表	6 ~ 7
五、　合併綜合損益表	8
六、　合併權益變動表	9
七、　合併現金流量表	10 ~ 11
八、　合併財務報表附註	12 ~ 47
（一）　公司沿革	12
（二）　通過財報之日期及程序	12
（三）　新發布及修訂準則及解釋之適用	12 ~ 14
（四）　重大會計政策之彙總說明	15 ~ 17
（五）　重大會計判斷、假設及估計不確定性之主要來源	17
（六）　重要會計項目之說明	17 ~ 34
（七）　關係人交易	34 ~ 36
（八）　質押之資產	37
（九）　重大或有負債及未認列之合約承諾	37 ~ 38

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失	38
(十一)重大之期後事項	38
(十二)其他	38 ~ 45
(十三)附註揭露事項	45 ~ 46
1.重大交易事項相關資訊	45 ~ 46
2.轉投資事業相關資訊	46
3.大陸投資資訊	46
(十四)營運部門資訊	47

pwc 資誠

會計師核閱報告

(105)財審報字第 16001171 號

中國化學製藥股份有限公司　公鑒：

中國化學製藥股份有限公司及子公司民國 105 年及 104 年 6 月 30 日之合併資產負債表，民國 105 年及 104 年 4 月 1 日至 6 月 30 日、民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併綜合損益表，暨民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併權益變動表及合併現金流量表，業經本會計師核閱竣事。上開合併財務報表之編製係公司管理階層之責任，本會計師之責任則為根據核閱結果出具報告。

除下段所述者外，本會計師係依照中華民國審計準則公報第三十六號「財務報表之核閱」規劃並執行核閱工作。由於本會計師僅實施分析、比較與查詢，並未依照一般公認審計準則查核，故無法對上開合併財務報表整體表示查核意見。

如合併財務報表附註四(三)所述，列入上開合併財務報表之部分非重要子公司財務報表及附註十三所揭露之相關資訊，係依據各該公司同期間自編未經會計師核閱之財務報表所編製。該等子公司民國105年及104年6月30日之資產總額分別為新台幣338,382仟元及新台幣 391,074 仟元，各占合併資產總額之 3.44%及 3.84%；負債總額分別為新台幣 147,734 仟元及新台幣 239,490 仟元，占合併負債總額之 3.38%及 5.02%；民國 105 年及 104 年 4 月 1 日至 6 月 30 日、民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之綜合損益分別為利益新台幣 628 仟元、損失新台幣 7,018 仟元、利益新台幣 11,658 仟元及損失新台幣 11,963 仟元，各占合併綜合損益之 0.75%及(7.14%)、6.55%及(12.57%)。另中國化學製藥股份有限公司及子公司民國 105 年及 104 年 4 月 1 日至 6 月 30 日及民國 105 年 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日採用權益法之投資其所認列之投資損益及附註十三所揭露之被投資公司相關資訊，係依據各被投資公司同期間自編未經會計師核閱之財務報表作評價及揭露；截至民國 105 年及 104 年 6 月 30 日止，其相關採用權益法之投資餘額分別為新台幣 393,964 仟元及新台幣 378,726 仟元，各占合併資產總額 4.00%及 3.72%，民國 105 年及 104 年 4 月 1 日至 6 月 30 日及民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日所認列之含採用權益法認列之關聯企業及合資損益之份額分別為利益新台幣 21,319 仟元、利益新台幣 14,494 仟元、利益新台幣 42,257 仟元及利益新台幣 22,543 仟元，各占合併綜合損益之 25.58%、14.74%、23.76%及 23.69%。

資誠聯合會計師事務所 *PricewaterhouseCoopers, Taiwan*
11012 臺北市信義區基隆路一段333號27樓 / 27F, 333, Keelung Road, Sec. 1, Xinyi Dist., Taipei City 11012, Taiwan
T: +886 (2) 2729 6666, F:+ 886 (2) 2757 6371, www.pwc.com/tw

pwc 資誠

依本會計師核閱結果，除上段所述列入合併財務報表之部分非重要子公司、採用權益法之投資及附註十三所揭露之相關資訊，若能取得其同期間經會計師核閱之財務報表而可能須作適當調整及揭露之影響外，並未發現第一段所述合併財務報表在所有重大方面有違反「證券發行人財務報告編製準則」及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」而須作修正之情事。

資誠聯合會計師事務所

林鈞堯

會計師

張淑瓊

前財政部證券管理委員會
核准簽證文號：(85)台財證(六)第 68702 號
前行政院金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 0990042602 號

中華民國 105 年 8 月 11 日

中國化學製藥股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國105年6月30日及民國104年12月31日、6月30日

（民國105年及104年6月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	資產	附註	105年6月30日 金額	%	104年12月31日 金額	%	104年6月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 709,362	7	$ 701,797	7	$ 692,939	7
1147	無活絡市場之債務工具投資－流動		10,000	-	20,000	-	-	-
1150	應收票據淨額	六(二)	376,250	4	338,188	3	384,910	4
1160	應收票據－關係人淨額	七	196,683	2	167,119	2	176,622	2
1170	應收帳款淨額	六(三)	1,059,711	11	1,064,551	11	979,846	9
1180	應收帳款－關係人淨額	七	70,421	1	67,118	1	58,999	-
1200	其他應收款		76,122	1	28,724	-	67,668	1
1210	其他應收款－關係人	七	165,871	2	164,305	2	166,893	2
1220	本期所得稅資產		18,512	-	3,714	-	-	-
130X	存貨	六(四)	1,426,081	14	1,485,334	15	1,576,315	15
1410	預付款項		68,325	1	53,995	1	63,927	1
1460	待出售非流動資產淨額	六(十)及八	-	-	-	-	202,746	2
1476	其他金融資產－流動	八	17,161	-	31,500	-	14,701	-
11XX	**流動資產合計**		4,194,499	43	4,126,345	42	4,385,566	43
	非流動資產							
1523	備供出售金融資產－非流動	六(五)	276,183	3	277,470	3	350,180	4
1543	以成本衡量之金融資產－非流動	六(六)	30,710	-	30,710	-	15,710	-
1550	採用權益法之投資	六(七)	780,484	8	793,084	8	734,459	7
1600	不動產、廠房及設備	六(八)及八	4,244,260	43	4,265,256	43	4,286,936	42
1780	無形資產		8,560	-	9,408	-	9,026	-
1840	遞延所得稅資產		147,704	1	169,460	2	176,464	2
1900	其他非流動資產	六(九)	168,134	2	241,172	2	226,050	2
15XX	**非流動資產合計**		5,656,035	57	5,786,560	58	5,798,825	57
1XXX	**資產總計**		$ 9,850,534	100	$ 9,912,905	100	$ 10,184,391	100

（續次頁）

中國化學製藥股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國105年6月30日及民國104年12月31日、6月30日

（民國105年及104年6月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	105年6月30日 金額	%	104年12月31日 金額	%	104年6月30日 金額	%
	流動負債							
2100	短期借款	六(十一)	$ 1,105,766	11	$ 1,045,407	11	$ 1,313,744	13
2110	應付短期票券	六(十二)	62,994	1	73,994	1	259,000	3
2150	應付票據		85,792	1	156,857	2	73,505	1
2170	應付帳款	七	580,139	6	573,830	6	532,284	5
2200	其他應付款	六(十四)	480,511	5	298,406	3	490,325	5
2230	本期所得稅負債		31,856	-	17,759	-	47,520	-
2250	負債準備－流動	六(十三)及九	62,595	1	53,158	-	98,980	1
2300	其他流動負債	六(十五)	122,246	1	52,871	-	50,168	-
21XX	**流動負債合計**		2,531,899	26	2,272,282	23	2,865,526	28
	非流動負債							
2540	長期借款	六(十五)	1,485,000	15	1,599,000	16	1,365,000	14
2570	遞延所得稅負債		128,331	1	129,095	2	131,724	1
2600	其他非流動負債	六(十六)	221,166	2	423,071	4	405,042	4
25XX	**非流動負債合計**		1,834,497	18	2,151,166	22	1,901,766	19
2XXX	**負債總計**		4,366,396	44	4,423,448	45	4,767,292	47
	歸屬於母公司業主之權益							
	股本	六(十八)						
3110	普通股股本		2,980,811	30	2,980,811	30	2,980,811	29
	資本公積	六(十九)						
3200	資本公積		642,640	6	642,640	6	642,284	7
	保留盈餘	六(二十)						
3310	法定盈餘公積		397,599	4	362,229	4	362,229	4
3320	特別盈餘公積		188,958	2	188,958	2	188,958	2
3350	未分配盈餘	六(二十六)	1,160,758	12	1,161,478	12	1,033,696	10
	其他權益	六(二十一)						
3400	其他權益		91,950	1	132,931	1	191,408	1
3500	庫藏股票		(28,054)	-	(28,054)	-	(28,054)	-
31XX	**歸屬於母公司業主之權益合計**		5,434,662	55	5,440,993	55	5,371,332	53
36XX	**非控制權益**		49,476	1	48,464	-	45,767	-
3XXX	**權益總計**		5,484,138	56	5,489,457	55	5,417,099	53
	重大或有負債及未認列之合約承諾	六(八)、七及九						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 9,850,534	100	$ 9,912,905	100	$ 10,184,391	100

請參閱後附合併財務報表附註暨資誠聯合會計師事務所林鈞堯、張淑瓊會計師民國105年8月11日核閱報告。

董事長：王勳聖　　經理人：王勳聖　　會計主管：黃宜均

中國化學製藥股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國105年及104年1月1日至6月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

(除每股盈餘為新台幣元外)

	項目	附註	105年4月1日至6月30日 金額	%	104年4月1日至6月30日 金額	%	105年1月1日至6月30日 金額	%	104年1月1日至6月30日 金額	%
4000	**營業收入**	七	$ 1,463,990	100	$ 1,410,710	100	$ 2,968,558	100	$ 2,825,613	100
5000	**營業成本**	六(四)(二十四)及七	(1,030,635)	(70)	(994,641)	(71)	(2,087,779)	(70)	(1,976,333)	(70)
5950	**營業毛利淨額**		433,355	30	416,069	29	880,779	30	849,280	30
	營業費用	六(二十四)								
6100	推銷費用		(210,819)	(15)	(202,661)	(14)	(432,033)	(15)	(425,776)	(15)
6200	管理費用		(45,465)	(3)	(39,906)	(3)	(89,618)	(3)	(89,910)	(3)
6300	研究發展費用		(76,870)	(5)	(73,487)	(5)	(157,902)	(5)	(161,539)	(6)
6000	**營業費用合計**		(333,154)	(23)	(316,054)	(22)	(679,553)	(23)	(677,225)	(24)
6900	**營業利益**		100,201	7	100,015	7	201,226	7	172,055	6
	營業外收入及支出									
7010	其他收入	六(二十二)、七及九	16,579	1	36,794	3	24,316	1	45,637	2
7020	其他利益及損失	六(二十三)	5,682	-	(3,912)	-	8,734	-	(5,410)	-
7050	財務成本	六(二十五)	(9,068)	(1)	(9,867)	(1)	(17,841)	(1)	(19,506)	(1)
7060	採用權益法認列之關聯企業及合資損益之份額	六(七)	21,345	2	17,252	1	46,197	2	69,956	2
7000	**營業外收入及支出合計**		34,538	2	40,267	3	61,406	2	90,677	3
7900	**稅前淨利**		134,739	9	140,282	10	262,632	9	262,732	9
7950	所得稅費用	六(二十六)	(23,259)	(1)	(38,986)	(3)	(43,792)	(2)	(55,379)	(2)
8200	**本期淨利**		$ 111,480	8	$ 101,296	7	$ 218,840	7	$ 207,353	7
	其他綜合損益(淨額)									
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	六(二十一)	($ 30,039)	(2)	($ 17,648)	(1)	($ 45,872)	(1)	($ 30,435)	(1)
8362	備供出售金融資產未實現評價損益	六(五)	(2,094)	-	12,990	1	(1,286)	-	(85,602)	(3)
8370	採用權益法認列關聯企業及合資之其他綜合損益之份額-可能重分類至損益之項目		(1,121)	-	(1,279)	-	(1,621)	-	(1,323)	-
8399	與可能重分類之項目相關之所得稅	六(二十一)(二十六)	5,106	-	3,000	-	7,798	-	5,174	-
8360	**後續可能重分類至損益之項目總額**		(28,148)	(2)	(2,937)	-	(40,981)	(1)	(112,186)	(4)
8300	**其他綜合損益(淨額)**		($ 28,148)	(2)	($ 2,937)	-	($ 40,981)	(1)	($ 112,186)	(4)
8500	**本期綜合損益總額**		$ 83,332	6	$ 98,359	7	$ 177,859	6	$ 95,167	3
	淨利（損）歸屬於：									
8610	母公司業主		$ 110,197	8	$ 99,341	7	$ 213,499	7	$ 204,830	7
8620	非控制權益		$ 1,283	-	$ 1,955	-	$ 5,341	-	$ 2,523	-
	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		$ 82,049	6	$ 96,404	7	$ 172,518	6	$ 92,644	3
8720	非控制權益		$ 1,283	-	$ 1,955	-	$ 5,341	-	$ 2,523	-
	每股盈餘	六(二十七)								
9750	**基本每股盈餘**		$ 0.37		$ 0.33		$ 0.72		$ 0.69	

請參閱後附合併財務報表附註暨資誠聯合會計師事務所林鈞堯、張淑瓊會計師民國105年8月11日核閱報告。

董事長：王勳聖　　經理人：王勳聖　　會計主管：黃宜均

中國化學製藥股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國105年及104年1月1日至6月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益											
			資本公積		保留盈餘			其他權益					
		普通股股本	資本公積－發行溢價	資本公積－庫藏股票交易	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘合計	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	備供出售金融資產未實現損益	庫藏股票	總計	非控制權益	權益總額
104年上半年度													
104年1月1日餘額		$ 2,980,811	$ 578,416	$ 63,868	$ 327,457	$ 188,958	$ 1,042,487	$ 63,345	$ 240,249	($ 28,054)	$ 5,457,537	$ 26,015	$ 5,483,552
103年度盈餘指撥及分派	六(二十)												
法定盈餘公積		-	-	-	34,772	-	(34,772)	-	-	-	-	-	-
現金股利		-	-	-	-	-	(178,849)	-	-	-	(178,849)	-	(178,849)
本期合併總損益		-	-	-	-	-	204,830	-	-	-	204,830	2,523	207,353
本期其他綜合損益	六(二十一)	-	-	-	-	-	-	(25,348)	(86,838)	-	(112,186)	-	(112,186)
非控制權益增減		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17,229	17,229
104年6月30日餘額		$ 2,980,811	$ 578,416	$ 63,868	$ 362,229	$ 188,958	$ 1,033,696	$ 37,997	$ 153,411	($ 28,054)	$ 5,371,332	$ 45,767	$ 5,417,099
105年上半年度													
105年1月1日餘額		$ 2,980,811	$ 578,416	$ 64,224	$ 362,229	$ 188,958	$ 1,161,478	$ 51,707	$ 81,224	($ 28,054)	$ 5,440,993	$ 48,464	$ 5,489,457
104年度盈餘指撥及分派	六(二十)												
法定盈餘公積		-	-	-	35,370	-	(35,370)	-	-	-	-	-	-
現金股利		-	-	-	-	-	(178,849)	-	-	-	(178,849)	-	(178,849)
本期合併總損益		-	-	-	-	-	213,499	-	-	-	213,499	5,341	218,840
本期其他綜合損益	六(二十一)	-	-	-	-	-	-	(38,120)	(2,861)	-	(40,981)	-	(40,981)
非控制權益增減		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(4,329)	(4,329)
105年6月30日餘額		$ 2,980,811	$ 578,416	$ 64,224	$ 397,599	$ 188,958	$ 1,160,758	$ 13,587	$ 78,363	($ 28,054)	$ 5,434,662	$ 49,476	$ 5,484,138

請參閱後附合併財務報表附註暨資誠聯合會計師事務所林鈞堯、張淑瓊會計師民國105年8月11日核閱報告。

董事長：王勳聖　　經理人：王勳聖　　會計主管：黃宜均

中國化學製藥股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國105年及104年1月1日至6月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	105年上半年度	104年上半年度
營業活動之現金流量			
本期稅前淨利		$ 262,632	$ 262,732
調整項目			
收益費損項目			
折舊費用	六(八)(二十四)	124,584	119,710
攤銷費用	六(二十四)	858	874
呆帳費用提列(轉列收入)數		2,722	(580)
備抵銷貨折讓增加		4,802	7,089
利息費用	六(二十五)	17,841	19,506
利息收入	六(二十二)	(5,074)	(5,864)
股利收入	六(二十二)	(9,091)	(11,013)
採用權益法認列之關聯企業及合資利益之份額	六(七)	(46,197)	(69,956)
處分不動產、廠房及設備利益	六(二十三)	(155)	-
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
應收票據(含關係人及非關係人)		(70,173)	(59,211)
應收帳款(含關係人及非關係人)		(6,292)	12,305
其他應收款(含關係人及非關係人)		(18,985)	(25,288)
存貨		43,810	(37,581)
預付款項		(13,733)	(2,573)
與營業活動相關之負債之淨變動			
應付票據		(67,046)	(13,028)
應付帳款		25,383	452
其他應付款		(2,754)	(24,412)
負債準備-流動		9,437	-
其他流動負債		(30,716)	14,488
其他非流動負債		(191,042)	(6,765)
營運產生之現金流入		30,811	180,885
收取之利息		5,384	5,884
收取之股利		40,272	37,971
支付之利息		(18,035)	(20,473)
支付所得稅		(16,418)	(54,643)
營業活動之淨現金流入		42,014	149,624

(續次頁)

中國化學製藥股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國105年及104年1月1日至6月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	105年上半年度	104年上半年度
投資活動之現金流量			
處分無活絡市場之債務工具投資		$ 10,000	$ -
應收資金融通款(增加)減少		(1,723)	3,290
質押定存減少(表列其他金融資產－流動)		14,339	3,021
購置不動產、廠房及設備	六(二十九)	(64,331)	(120,873)
處分不動產、廠房及設備		1,226	22
存出保證金減少		5,282	626
預付投資款減少		-	30,000
其他非流動資產減少(增加)		9,111	(1,837)
對子公司收之收購(扣除所取得之現金)	六(二十八)	(7,783)	-
投資活動之淨現金流出		(33,879)	(85,751)
籌資活動之現金流量			
短期借款增加(減少)		60,359	(3,977)
應付短期票券(減少)增加		(11,000)	86,022
長期借款本期舉借數		121,000	150,000
長期借款本期償還數		(135,000)	(410,000)
存入保證金(減少)增加		(9,980)	2,464
非控制權益變動		-	20,000
籌資活動之淨現金流入(流出)		25,379	(155,491)
匯率變動對現金及約當現金之影響		(25,949)	(11,350)
本期現金及約當現金增加(減少)數		7,565	(102,968)
期初現金及約當現金餘額	六(一)	701,797	795,907
期末現金及約當現金餘額	六(一)	$ 709,362	$ 692,939

請參閱後附合併財務報表附註暨資誠聯合會計師事務所
林鈞堯、張淑瓊會計師民國105年8月11日核閱報告。

董事長：王勳聖　　經理人：王勳聖　　會計主管：黃宜均

中國化學製藥股份有限公司及子公司
合併財務報表附註
民國105年及104年第二季
（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元
（除特別註明者外）

一、公司沿革

（一）中國化學製藥股份有限公司（以下簡稱「本公司」）於中華民國設立，本公司及子公司（以下統稱「本集團」）主要營業項目為醫藥品及保健用品之產銷及相關醫療儀器之進口買賣；以及委託營造廠商興建商業大樓出租出售業務。

（二）本公司設立於民國41年3月7日，本公司股票並自民國51年2月9日起在台灣證券交易所掛牌買賣。

二、通過財報之日期及程序

本合併財務報告已於民國105年8月11日提報董事會後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

（一）已採用金融監督管理委員會（以下簡稱「金管會」）認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

無。

（二）尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國106年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第10號、第12號及國際會計準則第28號之修正「投資個體：適用合併報表之例外規定」	民國105年1月1日
國際財務報導準則第11號之修正「取得聯合營運權益之會計處理」	民國105年1月1日
國際財務報導準則第14號「管制遞延帳戶」	民國105年1月1日
國際會計準則第1號之修正「揭露倡議」	民國105年1月1日
國際會計準則第16號及第38號之修正「可接受之折舊及攤銷方法之闡釋」	民國105年1月1日
國際會計準則第16號及第41號之修正「農業：生產性植物」	民國105年1月1日
國際會計準則第19號之修正「確定福利計畫：員工提撥」	民國103年7月1日
國際會計準則第27號之修正「單獨財務報表之權益法」	民國105年1月1日
國際會計準則第36號之修正「非金融資產可回收金額之揭露」	民國103年1月1日

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際會計準則第39號之修正「衍生工具之合約更替及避險會計之繼續」	民國103年1月1日
國際財務報導解釋第21號「公課」	民國103年1月1日
2010-2012週期之年度之改善	民國103年7月1日
2011-2013週期之年度之改善	民國103年7月1日
2012-2014週期之年度之改善	民國105年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與經營結果並無重大影響。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之民國 106 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第2 號「股份基礎給付」之修正「股份基礎給付交易之分類及衡量」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第9號「金融工具」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第15號「客戶合約之收入」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第15號之修正「國際財務報導準則第15號之釐清」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第16號「租賃」	民國108年1月1日
國際會計準則第7號之修正「揭露倡議」	民國106年1月1日
國際會計準則第12號之修正「未實現損失遞延所得稅資產之認列」	民國106年1月1日

除下列所述者外，本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與經營結果並無重大影響，相關影響金額待評估完成時予以揭露:

1.國際財務報導準則第 9 號「金融工具」

(1)金融資產債務工具按企業之經營模式及合約現金流量特性判斷，可分類為透過損益按公允價值衡量之金融資產、透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產及按攤銷後成本衡量之金融資產；金融資產權益工具分類為透過損益按公允價值衡量之金融資產，除非企業作不可撤銷之選擇將非交易目的之權益工具的公允價值認列於其他綜合損益。

(2)金融資產債務工具之減損評估應採預期損失模式，於每一資產負債表日評估該工具之信用風險是否有顯著增加，以適用 12 個月之預期信用損失或存續期間之預期信用損失(於發生減損前之利息收入按資產帳

面總額估計)；或是否業已發生減損，於發生減損後之利息收入按提列備抵呆帳後之帳面淨額估計。

(3)一般避險會計之修正使會計處理與企業之風險管理政策更為一致，開放非金融項目之組成部分及項目群組等得作為被避險項目，刪除80%~125%高度有效避險之門檻，並新增在企業之風險管理目標不變之情況下得以重新平衡被避險項目及避險工具之避險比率。

2 國際財務報導準則第 15 號「客戶合約之收入」

國際財務報導準則第 15 號「客戶合約之收入」取代國際會計準則第 11 號「建造合約」、國際會計準則第 18 號「收入」以及其相關解釋及解釋公告。按準則規定收入應於客戶取得對商品或勞務之控制時認列，當客戶已具有主導資產之使用並取得該資產之幾乎所有剩餘效益之能力時表示客戶取得對商品或勞務之控制。

此準則之核心原則為「企業認列收入以描述對客戶所承諾之商品或勞務之移轉，該收入之金額反映該等商品或勞務換得之預期有權取得之對價」。企業按核心原則認列收入時需運用下列五步驟來決定收入認列的時點及金額：

步驟 1：辨認客戶合約。

步驟 2：辨認合約中之履約義務。

步驟 3：決定交易價格。

步驟 4：將交易價格分攤至合約中之履約義務。

步驟 5：於（或隨）企業滿足履約義務時認列收入。

此外，準則亦包括一套整合性之揭露規定，該等規定將使企業對財務報表使用者提供有關客戶合約所產生之收入與現金流量之性質、金額、時間及不確定性之綜合資訊。

3 國際財務報導準則第 15 號之修正「國際財務報導準則第 15 號之釐清」

此修正釐清如何辨認合約中的履約義務(即承諾移轉商品或勞務予客戶)；如何決定企業為主理人(提供商品或勞務)或代理人(負責安排商品或勞務之提供)；以及決定由授權取得之收入應於某一時點或於一段期間內認列。除上述之釐清外，此修正尚包含兩項新增的簡化規定，以降低企業首次適用新準則時之成本及複雜度。

4 國際財務報導準則第 16 號「租賃」

國際財務報導準則第 16 號「租賃」取代國際會計準則第 17 號「租賃」及其相關解釋及解釋公告。此準則規定承租人應認列使用權資產及租賃負債（除租賃期間短於 12 個月或租賃資產價值低外)；出租人會計處理仍相同，按營業租賃及融資租賃兩種類型處理，僅增加相關揭露。

5 國際會計準則第 7 號之修正「揭露倡議」

此修正要求企業增加揭露有關(來自)籌資活動之負債變動，包括來自現金及非現金之變動。

本集團現正持續評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與經營結果之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

重大會計政策除遵循聲明、編製基礎、合併基礎及新增部分說明如下，餘與民國 104 年度合併財務報告附註四相同。除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

1.本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製。

2.本合併財務報告應併同民國 104 年度合併財務報告閱讀。

(二)編製基礎

1.除下列重要項目外，本合併財務報告係按歷史成本編製：

(1)按公允價值衡量之備供出售金融資產。

(2)按退休基金資產減除確定福利義務現值之淨額認列之確定福利負債。

2.編製符合金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱 IFRSs)之財務報告需要使用一些重要會計估計，在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1.合併財務報告編製原則

本合併財務報告之編製原則與民國 104 年度合併財務報告相同。

2.列入合併財務報告之子公司：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 105年6月30日	所持股權百分比 104年12月31日	備註
中國化學製藥股份有限公司	中化裕民健康事業股份有限公司	西藥及醫療器材批發	100.00	100.00	
中國化學製藥股份有限公司	中化銀髮事業股份有限公司(原名：中化生醫科技股份有限公司)	西藥、醫療器材批發及居家照護	100.00	100.00	註1
中國化學製藥股份有限公司	Chunghwa Holding Co.,Ltd.	專業投資公司	100.00	100.00	
中國化學製藥股份有限公司	台容開發股份有限公司	玻璃、塑膠等容器之製造及販賣	71.64	71.64	註1
中國化學製藥股份有限公司	中化健康生技股份有限公司	生物技術服務及保健產品之批發	60.00	60.00	註1、3

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 105年6月30日	104年12月31日	備註
Chunghwa Holding Co.,Ltd.	庫克鼎茂國際股份有限公司	專業投資公司	100.00	100.00	
庫克鼎茂國際股份有限公司	蘇州中化藥品工業有限公司	西藥製劑及保健用品之生產及販賣業務	100.00	100.00	
蘇州中化藥品工業有限公司	蘇州中化裕民醫藥有限公司	西藥製劑及醫療器材之批販與販賣	100.00	100.00	註1、2
蘇州中化藥品工業有限公司	蓓福(上海)商貿有限公司	醫療器材之批販與販賣	100.00	-	註1、4

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 104年6月30日	備註
中國化學製藥股份有限公司	中化裕民健康事業股份有限公司	西藥及醫療器材批發	100.00	
中國化學製藥股份有限公司	中化生醫科技股份有限公司	西藥及醫療器材批發	100.00	註1
中國化學製藥股份有限公司	Chunghwa Holding Co.,Ltd.	專業投資公司	100.00	
中國化學製藥股份有限公司	台容開發股份有限公司	玻璃、塑膠等容器之製造及販賣	71.64	註1
中國化學製藥股份有限公司	中化健康生技股份有限公司	生物技術服務及保健產品之	60.00	註1、3
Chunghwa Holding Co.,Ltd.	庫克鼎茂國際股份有限公司	專業投資公司	100.00	
庫克鼎茂國際股份有限公司	蘇州中化藥品工業有限公司	西藥製劑及保健用品之生產及販賣業務	100.00	
蘇州中化藥品工業有限公司	蘇州中化裕民醫藥有限公司	西藥製劑及醫療器材之批販與販賣	100.00	註1、2

註 1：因不符重要子公司之定義，其民國 105 年及 104 年 6 月 30 日之財務報告未經會計師核閱。

註 2：係於民國 103 年 10 月 30 日設立。

註 3：係於民國 104 年 1 月 5 日設立。

註 4: 本集團於民國105年6月購入蓓福(上海)商貿有限公司100%之股權。

3.未列入合併財務報告之子公司：無此情形。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式：無此情形。

5.重大限制：無此情形。

6.對本集團具重大性之非控制權益之子公司：無此情形。

(四)企業合併

1.本集團採用收購法進行企業合併。合併對價根據所移轉之資產、所產生或承擔之負債及所發行之權益工具之公允價值計算，所移轉之對價或有對價約定所產生之任何資產和負債之公允價值。與收購有關之成本於發生時認列為費用。企業合併中所取得可辨認之資產及所承擔之負債，按收購日之公允價值衡量。本集團以個別收購交易為基準，非控制權益之組成部分屬現時所有權權益且其持有者有權於清算發生時按比例份額享有企業淨資產者，選擇按收購日公允價值或按非控制權益占被收購者可辨認淨資產之比例衡量；非控制權益之所有其他組成部分則按收購日公允價值衡量。

2.移轉對價、被收購者非控制權益，及先前已持有被收購者之權益之公允價值總額，若超過所取得可辨認資產及承擔之負債之公允價值，於收購日認列為商譽；所取得可辨認資產及承擔之負債之公允價值，若超過移轉對價、被收購者非控制權益，及先前已持有被收購者之權益之公允價值總額，該差額於收購日認列為當期損益。

五、重大會計判斷、假設及估計不確定性之主要來源

本期無重大變動，請參閱民國 104 年度合併財務報告附註五。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
庫存現金及週轉金	$ 11,814	$ 12,955	$ 6,930
支票存款及活期存款	357,173	671,433	451,405
定期存款	340,278	16,565	234,291
約當現金-銀行承兌匯票	97	844	313
	$ 709,362	$ 701,797	$ 692,939

1.本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。

2.有關本集團將現金及約當現金作為質押擔保之情形請詳附註八。

(二)應收票據

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
應收票據	$ 376,542	$ 338,483	$ 385,246
減：備抵呆帳	(292)	(295)	(336)
	$ 376,250	$ 338,188	$ 384,910

(三)應收帳款

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
應收帳款	$ 1,142,681	$ 1,141,849	$ 1,073,068
減：備抵銷售折讓	(68,632)	(63,830)	(78,526)
減：備抵呆帳	(14,338)	(13,468)	(14,696)
	$ 1,059,711	$ 1,064,551	$ 979,846

有關應收帳款之信用風險說明請詳附註十二(二)。

(四)存貨

	105年6月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原　　料	$ 420,905	($ 1,446)	$ 419,459
材　　料	98,319	(584)	97,735
在 製 品	252,185	(4,270)	247,915
製 成 品	500,962	(4,709)	496,253
商品存貨	168,065	(3,346)	164,719
	$ 1,440,436	($ 14,355)	$ 1,426,081

	104年12月31日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原　　料	$ 528,810	($ 201)	$ 528,609
材　　料	69,552	-	69,552
在 製 品	217,101	(967)	216,134
製 成 品	566,469	(15,110)	551,359
商品存貨	123,382	(3,702)	119,680
	$ 1,505,314	($ 19,980)	$ 1,485,334

	104年6月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原　　料	$ 506,273	($ 304)	$ 505,969
材　　料	81,298	-	81,298
在 製 品	205,391	(645)	204,746
製 成 品	695,261	(55,398)	639,863
商品存貨	148,841	(4,402)	144,439
	$ 1,637,064	($ 60,749)	$ 1,576,315

本集團當期認列為費損之存貨成本：

	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
已出售存貨成本	$ 1,030,423	$ 984,056
存貨跌價及報廢損失	19	10,644
其他	193	(59)
	$ 1,030,635	$ 994,641

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
已出售存貨成本	$ 2,081,613	$ 1,963,905
存貨跌價及報廢損失	6,047	12,562
其他	119	(134)
	$ 2,087,779	$ 1,976,333

(五)備供出售金融資產-非流動

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
Pacgen Biopharmaceuticals Corp.	$ 13,992	$ 13,992	$ 13,992
富邦媒體科技(股)公司	167,458	167,458	167,458
評價調整	94,733	96,020	168,730
	$ 276,183	$ 277,470	$ 350,180

本集團於民國105年及104年4月1日至6月30日暨105年及104年1月1日至6月30日因公允價值變動認列於其他綜合損益之金額分別為損失$2,094、利益$12,990、損失$1,286及損失$85,602。

(六)成本衡量之金融資產-非流動

被投資公司	持股比例(%)	帳面金額 105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
國際綠色處理股份有限公司	4.73	$ 710	$ 710	$ 710
中華開發生醫創業投資股份有限公司	1.71	30,000	30,000	15,000
NEUROLOGIC, INC.	7.12	-	-	-
SynZyme Technologies,LLC	4.34	-	-	-
Herbal Science, LLC	4.00	-	-	-
		$ 30,710	$ 30,710	$ 15,710

本集團持有之投資依據投資之意圖應分類為備供出售金融資產，惟因該標的非於活絡市場公開交易，且無法取得足夠之類似公司之產業資訊及被投資公司之相關財務資訊，因此無法合理可靠衡量該些標的之公允價值，因此分類為「以成本衡量之金融資產」。

(七)採用權益法之投資

關聯企業名稱	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
中化合成生技股份有限公司(中化合成)	$ 386,520	$ 410,196	$ 388,883
中日合成化學股份有限公司(中日合成)	393,964	382,888	345,576
	$ 780,484	$ 793,084	$ 734,459

1.本集團重大關聯企業之基本資訊如下：

公司名稱	主要營業場所	持股比率 105年6月30日	持股比率 104年12月31日	關係之性質	衡量方法
中化合成	台灣	22.35%	22.35%	關聯企業	權益法
中日合成	台灣	21.99%	21.99%	關聯企業	權益法

公司名稱	主要營業場所	持股比率 104年6月30日	關係之性質	衡量方法
中化合成	台灣	22.35%	關聯企業	權益法
中日合成	台灣	21.99%	關聯企業	權益法

2.本集團重大關聯企業之彙總性財務資訊如下：

資產負債表

	中化合成		
	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
流動資產	$ 728,646	$ 864,494	$ 758,705
非流動資產	2,006,408	2,006,139	1,960,630
流動負債	(617,395)	(635,101)	(597,978)
非流動負債	(370,308)	(371,738)	(352,864)
淨資產總額	$ 1,747,351	$ 1,863,794	$ 1,768,493
關聯企業帳面價值	$ 386,520	$ 410,196	$ 388,883

	中日合成		
	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
流動資產	$ 1,920,839	$ 1,888,166	$ 1,716,079
非流動資產	348,258	306,051	312,551
流動負債	(330,831)	(305,235)	(312,569)
非流動負債	(146,426)	(147,519)	(144,303)
淨資產總額	$ 1,791,840	$ 1,741,463	$ 1,571,758
關聯企業帳面價值	$ 393,964	$ 382,888	$ 345,576

綜合損益表

	中化合成	
	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
收入	$ 296,670	$ 292,561
繼續營業單位本期淨利	$ 125	$ 13,204
其他綜合損益(稅後淨額)	(5,016)	(5,731)
本期綜合損益總額	($ 4,891)	$ 7,473

	中化合成	
	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
收入	$ 563,155	$ 540,095
繼續營業單位本期淨利	$ 17,627	$ 213,765
其他綜合損益(稅後淨額)	(7,252)	(5,873)
本期綜合損益總額	$ 10,375	$ 207,892

	中日合成	
	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
收入	$ 693,076	$ 670,632
繼續營業單位本期淨利	$ 96,962	$ 65,075

	中日合成	
	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
收入	$ 1,362,772	$ 1,249,214
繼續營業單位本期淨利	$ 192,194	$ 100,843

3. 採用權益法之關聯企業損益之份額如下：

關聯企業名稱	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
中化合成	$ 26	$ 2,944
中日合成	21,319	14,308
	$ 21,345	$ 17,252

關聯企業名稱	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
中化合成	$ 3,940	$ 47,784
中日合成	42,257	22,172
	$ 46,197	$ 69,956

4. 本集團重大關聯企業中化合成係有公開報價，其公允價值於民國105年6月30日、104年12月31日及104年6月30日分別為$546,042、$683,852及$523,507。

(八)不動產、廠房及設備

	土地	房屋及建築	機器設備	運輸設備	未完工程及待驗設備	其他	合計
105年1月1日							
成本	$970,870	$3,048,492	$1,098,429	$ 57,367	$ 23,861	$682,845	$ 5,881,864
累計折舊	-	(940,220)	(312,119)	(34,520)	-	(329,749)	(1,616,608)
	$970,870	$2,108,272	$ 786,310	$ 22,847	$ 23,861	$353,096	$ 4,265,256
105年度							
1月1日	$970,870	$2,108,272	$ 786,310	$ 22,847	$ 23,861	$353,096	$ 4,265,256
增添	-	802	5,173	4,721	96,259	18,680	125,635
合併取得	-	-	-	-	-	12	12
移轉	-	79,929	-	-	(79,929)	-	-
處分	-	-	-	(1,053)	-	(13)	(1,066)
折舊費用	-	(40,676)	(42,134)	(3,575)	-	(38,199)	(124,584)
淨兌換差額	-	(6,198)	(8,957)	(606)	-	(5,232)	(20,993)
6月30日	$970,870	$2,142,129	$ 740,392	$ 22,334	$ 40,191	$328,344	$ 4,244,260
105年6月30日							
成本	$970,870	$3,122,842	$1,091,267	$ 54,686	$ 40,191	$692,032	$ 5,971,888
累計折舊	-	(980,713)	(350,875)	(32,352)	-	(363,688)	(1,727,628)
	$970,870	$2,142,129	$ 740,392	$ 22,334	$ 40,191	$328,344	$ 4,244,260

	土地	房屋及建築	機器設備	運輸設備	未完工程及待驗設備	其他	合計
104年1月1日							
成本	$937,493	$3,016,530	$ 998,821	$ 56,329	$ 23,716	$672,738	$5,705,627
累計折舊	-	(863,625)	(245,360)	(27,756)	-	(271,764)	(1,408,505)
	$937,493	$2,152,905	$ 753,461	$ 28,573	$ 23,716	$400,974	$4,297,122
104年度							
1月1日	$937,493	$2,152,905	$ 753,461	$ 28,573	$ 23,716	$400,974	$4,297,122
增添	5,521	23,732	18,756	1,323	30,901	15,008	95,241
移轉	-	447	-	-	(447)	-	-
處分	-	-	-	-	-	(22)	(22)
重分類(註)	27,856	-	-	-	-	-	27,856
折舊費用	-	(39,236)	(39,241)	(3,868)	-	(37,365)	(119,710)
淨兌換差額	-	(2,622)	(6,465)	(481)	-	(3,983)	(13,551)
6月30日	$970,870	$2,135,226	$ 726,511	$ 25,547	$ 54,170	$374,612	$4,286,936
104年6月30日							
成本	$970,870	$3,037,869	$1,005,706	$ 56,609	$ 54,170	$678,902	$5,804,126
累計折舊	-	(902,643)	(279,195)	(31,062)	-	(304,290)	(1,517,190)
	$970,870	$2,135,226	$ 726,511	$ 25,547	$ 54,170	$374,612	$4,286,936

註：係由投資性不動產轉回。

1.以不動產、廠房及設備提供擔保之資訊，請詳附註八之說明。

2. 本公司向財團法人仁濟院承租台北市襄陽路23號土地，租賃期間為民國99年1月1日至民國103年12月31日止，後於民國103年8月換約，租賃期間更新為民國104年1月1日至民國108年12月31日止，依約按月支付租金$259。另依合約規定到期如不再續約時，應無條件拆除承租土地上之建築物並予以歸還，截至民國105年6月30日止，該建築物尚未折減餘額計$40,767。

(九)其他非流動資產

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
預付設備款	$ 14,342	$ 76,333	$ 35,847
長期預付租金-土地使用權	22,316	23,479	23,369
存出保證金	18,208	22,597	15,355
長期預付貨款	101,115	101,115	101,115
其他非流動資產－其他	42,900	48,395	50,364
減:累計減損	(30,747)	(30,747)	-
	$ 168,134	$ 241,172	$ 226,050

1. 蘇州市政府機關承諾蘇州中化取得新廠國有土地使用權後6個月內提供產業發展引導基金、承擔新廠廠區基礎管線工程費，並自完成遷廠且正式投產年度(民國103年度)起，第一、二年按當年度實際繳納的企業所得稅對蘇州國家高新技術產業開發區形成的財政貢獻全額獎勵，第三至五年減半獎勵，前三項補助總額以不超過$268,873(人民幣55,863仟元)為限。蘇州中化業已取得當地政府補助產業發展引導基金$110,460(人民幣22,950仟元)，並做為土地使用權取得成本(帳列「長期預付租金」)之減項，於土地使用權之使用年限內透過租金費用之減少將補助認列於損益。
2. 長期預付貨款及累計減損請詳附註九(二)之說明。

(十)待出售非流動資產

本集團於民國103年12月30日業經董事會核准出售台中辦公大樓，並將相關之資產轉列為待出售處分群組，該項交易已於民國104年1月簽約出售，出售價款為$245,000，本集團業已於民國104年7月收取尾款並辦理過戶。

待出售處分群組之資產：

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
不動產及設備	$ -	$ -	$ 202,746

以待出售非流動資產提供擔保之資訊，請詳附註八之說明。

(十一)短期借款

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
金融機構借款			
信用借款	$ 526,000	$ 370,000	$ 687,300
擔保借款	400,000	483,000	458,000
購料借款	168,029	180,645	156,735
非金融機構借款	11,737	11,762	11,709
	$ 1,105,766	$ 1,045,407	$ 1,313,744
利率區間	1.08%~2.0%	0.71%~1.79%	0.91%~1.77%

本集團截至民國105年6月30日、104年12月31日及104年6月30日止，上開短期借款額度除附註八所述者外，並已分別開立$1,064,825、$860,000及$891,720之本票作為擔保。

(十二)應付短期票券

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
商業本票	$ 63,000	$ 74,000	$ 259,000
減：應付短期票券折價	(6)	(6)	-
	$ 62,994	$ 73,994	$ 259,000
利率區間	1.13%~1.26%	0.81%~1.28%	1.19%~1.39%

上開短期票券係由票券公司及金融機構保證發行以供短期資金週轉之用，截至民國105年6月30日、104年12月31日及104年6月30日止，上開應付短期票券額度已分別開立$83,000、$94,000及$259,000之本票作為擔保。

(十三)負債準備-流動

	訴訟	銷貨退回	合計
105年1月1日	$ 49,000	$ 4,158	$ 53,158
本期新增	-	14,551	14,551
本期使用	-	(5,114)	(5,114)
105年6月30日	$ 49,000	$ 13,595	$ 62,595

(十四)其他應付款

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
應付費用	$ 263,316	$ 247,337	$ 231,863
應付股利	178,849	-	178,849
其他應付款項	38,346	51,069	79,613
	$ 480,511	$ 298,406	$ 490,325

（十五）長期借款

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
擔保借款	$ 680,000	$ 533,000	$ 590,000
信用借款	905,000	1,066,000	775,000
	1,585,000	1,599,000	1,365,000
減：一年內到期部分（表列其他流動負債）	(100,000)	-	-
	$ 1,485,000	$ 1,599,000	$ 1,365,000
利率區間	1.29%~1.6%	1.21%~1.72%	1.21%~1.72%

1. 本公司於民國 103 年 7 月與華南銀行簽訂融資授信合約書，借款總額為$200,000，原合約期間自民國 103 年 7 月至民國 105 年 7 月。本公司最近一次業於民國 104 年 8 月更新合約期間為民國 104 年 8 月至民國 106 年 8 月，並與銀行約定於到期時一次償還。
2. 本公司於民國 101 年 2 月與第一商業銀行簽訂融資授信合約書，借款總額$480,000，合約期間為民國 101 年 3 月至民國 106 年 3 月，本公司業已於民國 104 年 10 月全數清償。
3. 本公司於民國 104 年 7 月與第一商業銀行簽訂融資授信合約書，借款總額為$180,000，合約期間為民國 104 年 7 月至民國 107 年 7 月。截至民國 105 年 6 月 30 日止，尚未償還之借款餘額為$180,000。
4. 本公司於民國 103 年 5 月與台灣銀行簽定循環融資授信合約書，借款總額為$100,000，原合約期間自民國 103 年 5 月自 105 年 5 月。本公司最近一次業於民國 104 年 5 月更新合約期間為民國 104 年 6 月至民國 106 年 6 月，截至民國 105 年 6 月 30 日止，本公司之借款餘額為$100,000。
5. 本公司於民國 103 年 6 月與玉山銀行簽定循環融資授信合約書，借款額度為$120,000，原合約期間自民國 103 年 6 月至 105 年 6 月。本公司業於民國 104 年 7 月更新合約期間自民國 104 年 7 月至民國 106 年 7 月，截至民國 105 年 6 月 30 日止，本公司借款餘額為$80,000。
6. 本公司於民國 103 年 5 月與澳盛銀行續簽循環融資授信合約書，借款總額為$285,000，原合約期間自民國 103 年 5 月至 105 年 5 月，並與銀行約定到期時一次償還。本公司於民國 105 年 5 月更新合約期間自民國 105 年 5 月至 107 年 5 月，並與銀行約定到期時一次償還。
7. 本公司於民國 102 年 1 月與合作金庫銀行簽訂循環融資授信合約書，借款總額為$100,000，合約期間原為民國 102 年 1 月至民國 105 年 1 月，本公司最進一次業於民國 104 年 3 月更新合約期間為民國 104 年 3 月至民國 107 年 3 月，本公司業已於民國 105 年 4 月全數清償。
8. 本公司於民國 102 年 2 月與兆豐國際商業銀行簽訂循環融資授信合約書，借款額度為$250,000，原合約期間為民國 102 年 2 月至民國 104 年 2 月。本公司最後一次業於民國 105 年 2 月更新合約期間自民國 105 年 2 月至民國 107 年 2 月，截至民國 105 年 6 月 30 日止，本公司借款餘額為$200,000。

9.本公司於民國 102 年 2 月與台北富邦銀行簽訂融資授信合約書，借款總額為$200,000，原合約為 102 年 2 月至 104 年 2 月，本公司最新一次業於民國 105 年 3 月更新合約為民國 105 年 3 月至民國 107 年 3 月，截至民國 105 年 6 月 30 日止，本公司借款餘額為$200,000。

10.本公司於民國 102 年 3 月與遠東國際商銀簽訂融資授信增補契約，借款額度為$150,000，合約期間原為自民國 102 年 3 月至 104 年 3 月，本公司業於民國 103 年 5 月更新合約期間為民國 103 年 5 月至 105 年 5 月，本公司最新一次業於民國 105 年 6 月更新合約期間為民國 105 年 6 月至民國 107 年 6 月，截至民國 105 年 6 月 30 日止，本公司借款餘額為$150,000。

11.本公司於民國 103 年 6 月與日盛銀行簽定循環融資授信合約書，借款額度為$190,000，原合約期間為民國 103 年 6 月至 105 年 6 月，本公司最近一次業於民國 105 年 6 月更新合約期間為 105 年 6 月至民國 107 年 6 月，截至民國 105 年 6 月 30 日止，本公司借款餘額為$190,000。

12.本公司未動用借款額度明細如下：

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
一年內到期	$ 2,081,545	$ 999,950	$ 1,034,450
一年以上到期	190,026	200,000	350,000
	$ 2,271,571	$ 1,199,950	$ 1,384,450

截至民國 105 年 6 月 30 日、104 年 12 月 31 日及 104 年 6 月 30 日止，上開長期借款額度已分別開立$1,432,750、$1,438,250 及$1,148,600 之本票做為擔保。

(十六)其他非流動負債

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
淨確定福利負債	$ 197,500	$ 388,543	$ 369,286
存入保證金	23,666	34,528	35,756
	$ 221,166	$ 423,071	$ 405,042

(十七)退休金

1.(1)本公司及國內子公司依據「勞動基準法」之規定，訂有確定福利之退休辦法，適用於民國 94 年 7 月 1 日實施「勞工退休金條例」前所有正式員工之服務年資，以及於實施「勞工退休金條例」後選擇繼續適用勞動基準法員工之後續服務年資。員工符合退休條件者，退休金之支付係根據服務年資及退休前 6 個月之平均薪資計算，15 年以內(含)的服務年資每滿一年給予兩個基數，超過 15 年之服務年資每滿一年給予一個基數，惟累積最高以 45 個基數為限。本公司及國內子公司按月就薪資總額 2~6%提撥退休基金，以勞工退休準備金監督委員會之名義專戶儲存於台灣銀行。另本公司及國內子公司於每年年度終了前，估算前項勞工退休準備金專戶餘額，若該餘額不足給付次一年度內預估符合退休條件之勞工依前述計算之退休金數額，本公司及國內子公司將於次年度三月底前一次提撥其差額。

(2)民國 105 年及 104 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日，本集團依上述退休金辦法認列之退休金成本分別為$2,667、$3,652、$5,384 及$7,287。

(3)本集團於民國 105 年度預計支付予退休計畫之提撥金為$28,268。

2.(1)自民國 94 年 7 月 1 日起，本公司及國內子公司依據「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休辦法，適用於本國籍之員工。本公司及國內子公司就員工選擇適用「勞工退休金條例」所定之勞工退休金制度部分，每月按薪資之 6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。

(2)蘇州中化按中華人民共和國政府規定之養老保險制度每月依當地員工薪資總額之一定比率提撥養老保險金，民國 105 年及 104 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日，其提撥比率均為 20%。每位員工之退休金由政府管理統籌安排，本集團除按月提撥外，無進一步義務。

(3)民國 105 年及 104 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日，本集團依上開退休金辦法認列之退休金成本分別為$12,434、$13,028、$24,814 及$24,438。

(十八)股本

1.截至民國 105 年 6 月 30 日止，本公司額定資本額為$3,000,000，計發行普通股 298,081 仟股，實收資本額為$2,980,811，每股面額 10 元。

2.本公司民國 105 年及 104 年 1 至 6 月期初與期末流通在外股數皆為 298,081 仟股。

3.台容開發於民國 105 年 6 月 30 日、104 年 12 月 31 日及 104 年 6 月 30 日持有本公司股票皆為 828 仟股，每股平均帳面價值皆為 33.89 元，每股公允價值分別為 18.35 元、19.75 元及 19.30 元。

(十九)資本公積

依公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額百分之十為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

(二十)保留盈餘

1.依本公司章程規定，本公司股利政策係考量公司未來資金需求及長期財務規劃，並滿足股東對現金流入之需求，年度總決算如有盈餘，應先提繳稅款，彌補以往年度虧損後，次提 10%為法定盈餘公積，並依法提列特別盈餘公積後，如尚有盈餘，連同上年度累積未分配盈餘作為可供分配之盈餘，得視業務狀況酌予保留外，分派股東紅利時，其中現金股利不得低於股東紅利 50%，但現金股利低於 0.1 元時，則改以股票股利發放之。

2.法定盈餘公積除彌補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額25%之部分為限。

3.(1)本公司分派盈餘時，依法令規定須就當年度資產負債表日之其他權益項目借方餘額提列特別盈餘公積始得分派，嗣後其他權益項目借方餘額迴轉時，迴轉金額得列入可供分派盈餘中。

(2)首次採用IFRSs時，民國101年4月6日金管證發字第1010012865號函提列之特別盈餘公積，本公司於嗣後使用、處分或重分類相關資產時，就原提列特別盈餘公積之比例予以迴轉，前述相關資產若為投資性不動產時，屬土地部分於處分或重分類時迴轉，屬土地以外之部分，則於使用期間逐期迴轉。

4.本公司於民國105年5月27日及民國104年5月28日經股東會決議通過民國104年度及民國103年度盈餘分派案如下:

	民國104年度		民國103年度	
	金　額	每股股利(元)	金　額	每股股利(元)
法定盈餘公積	$ 35,370	-	$ 34,772	-
現金股利	178,849	0.6	178,849	0.6
	$ 214,219		$ 213,621	

有關盈餘分派情形請至台灣證券交易所之「公開資訊觀測站」查詢。

5.有關員工酬勞及董事酬勞資訊，請詳附註六、(二十四)。

(二十一)其他權益項目

	備供出售投資	外幣換算	總計
105年1月1日	$ 81,224	$ 51,707	$ 132,931
備供出售投資評價調整：			
－集團	(1,286)	-	(1,286)
－關聯企業	(1,575)	-	(1,575)
外幣換算差異數：			
－集團	-	(45,872)	(45,872)
－集團之稅額	-	7,798	7,798
－關聯企業	-	(46)	(46)
105年6月30日	$ 78,363	$ 13,587	$ 91,950

	備供出售投資	外幣換算	總計
104年1月1日	$ 240,249	$ 63,345	$ 303,594
備供出售投資評價調整：			
－集團	(85,602)	－	(85,602)
－關聯企業	(1,236)	－	(1,236)
外幣換算差異數：			
－集團	－	(30,435)	(30,435)
－集團之稅額	－	5,174	5,174
－關聯企業	－	(87)	(87)
104年6月30日	$ 153,411	$ 37,997	$ 191,408

(二十二)其他收入

	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
利息收入	$ 3,377	$ 2,724
股利收入	9,091	11,013
什項收入	4,111	23,057
	$ 16,579	$ 36,794

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
利息收入	$ 5,074	$ 5,864
股利收入	9,091	11,013
什項收入	10,151	28,760
	$ 24,316	$ 45,637

(二十三)其他利益及損失

	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
處分不動產、廠房及設備利益	$ 13	$ －
淨外幣兌換利益(損失)	3,784	(3,664)
廉價購買利益	2,770	－
其他	(885)	(248)
	$ 5,682	($ 3,912)

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
處分不動產、廠房及設備利益	$ 155	$ －
淨外幣兌換利益(損失)	6,840	(4,864)
廉價購買利益	2,770	－
其他	(1,031)	(546)
	$ 8,734	($ 5,410)

（二十四）員工福利、折舊及攤銷費用

功能別 性質別	105年4月1日至6月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用			
薪資費用	$ 69,637	$ 136,994	$ 206,631
勞健保費用	6,938	11,961	18,899
退休金費用	5,379	9,722	15,101
其他員工福利費用	7,843	11,107	18,950
折舊費用	45,157	16,746	61,903
攤銷費用	-	363	363

功能別 性質別	104年4月1日至6月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用			
薪資費用	$ 69,323	$ 129,772	$ 199,095
勞健保費用	7,320	12,900	20,220
退休金費用	5,888	10,792	16,680
其他員工福利費用	8,092	4,645	12,737
折舊費用	41,458	18,428	59,886
攤銷費用	-	451	451

功能別 性質別	105年1月1日至6月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用			
薪資費用	$ 153,778	$ 286,955	$ 440,733
勞健保費用	13,981	24,627	38,608
退休金費用	11,020	19,178	30,198
其他員工福利費用	15,807	19,357	35,164
折舊費用	88,940	35,644	124,584
攤銷費用	-	858	858

功能別 性質別	104年1月1日至6月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用			
薪資費用	$ 148,953	$ 285,849	$ 434,802
勞健保費用	14,252	25,369	39,621
退休金費用	11,035	20,690	31,725
其他員工福利費用	16,056	20,673	36,729
折舊費用	82,918	36,792	119,710
攤銷費用	-	874	874

1.依本公司章程規定，本公司依當年度獲利狀況扣除累積虧損後，如尚有餘額，應提撥1%至15%為員工酬勞及不高於3%為董事酬勞。

2.(1)本公司民國105年及104年4月1日至6月30日暨105年及104年1月1日至6月30日員工酬勞估列金額分別為$5,582、$5,026、$10,235及$10,050;董事酬勞估列金額分別為$559、$503、$1,024及$1,005，前述金額帳列薪資費用科目。

(2)民國105年1月1日至6月30日之員工酬勞及董事酬勞係依截至當期止之獲利情況，分別以3.75%及0.375%估列。

(3)經董事會決議之民國104年度員工酬勞及董監酬勞與民國104年度財務報告認列之金額一致，相關酬勞尚未實際配發。

3.本公司董事會通過之員工酬勞及董監酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十五)財務成本

	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
利息費用：		
銀行借款	$ 9,032	$ 9,790
非金融機構借款	36	77
	$ 9,068	$ 9,867

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
利息費用：		
銀行借款	$ 17,758	$ 19,408
非金融機構借款	83	98
	$ 17,841	$ 19,506

(二十六)所得稅

1.所得稅費用

(1)所得稅費用組成部分：

	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 10,460	$ 17,984
未分配盈餘加徵	11,989	13,126
以前年度所得稅(高)低估數	(10,454)	6,355
當期所得稅總額	11,995	37,465
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	13,634	2,015
匯率影響數	(2,370)	(494)
遞延所得稅總額	11,264	1,521
所得稅費用	$ 23,259	$ 38,986

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 14,742	$ 36,980
未分配盈餘加徵	11,989	13,126
以前年度所得稅(高)低估數	(10,454)	6,355
當期所得稅總額	16,277	56,461
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	28,597	(226)
匯率影響數	(1,082)	(856)
遞延所得稅總額	27,515	(1,082)
所得稅費用	$ 43,792	$ 55,379

(2)與其他綜合損益相關之所得稅金額：

	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
國外營運機構換算差額	($ 5,106)	($ 3,000)

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
國外營運機構換算差額	($ 7,798)	($ 5,174)

2. 本集團國內之營利事業所得稅除中化銀髮，業經稅捐稽徵機關核定至 103 年度外，其於皆核定至民國 102 年度。

3. 未分配盈餘相關資訊

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
87年度以後	$ 1,160,758	$ 1,161,478	$ 1,033,696

4. 截至民國 105 年 6 月 30 日、104 年 12 月 31 日及 104 年 6 月 30 日止，本公司股東可扣抵稅額帳戶餘額分別為$193,498、$204,224 及$198,198，民國 103 年度盈餘分配之稅額扣抵比率為 18.90%，民國 104 年度盈餘分配之預計稅額扣抵比率為 16.66%。

(二十七)每股盈餘

基本每股盈餘

	105年4月1日至6月30日		
	稅後金額	期末流通在外股數	每股盈餘(元)
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 110,197	297,253仟股	$ 0.37

	104年4月1日至6月30日		
	稅後金額	期末流通在外股數	每股盈餘(元)
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 99,341	297,253仟股	$ 0.33

	105年1月1日至6月30日		
	稅後金額	期末流通在外股數	每股盈餘(元)
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 213,499	297,253仟股	$ 0.72

	104年1月1日至6月30日		
	稅後金額	期末流通在外股數	每股盈餘(元)
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 204,830	297,253仟股	$ 0.69

自民國97年度起，因員工酬勞可選擇採用發放股票之方式，於計算每股盈餘時，係假設員工酬勞將採發放股票方式，於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘；計算基本每股盈餘時，係於股東會決議上一年度員工分紅採發放股票方式之股數確定時，始將該股數計入董事會決議年度普通股加權平均流通在外股數，且因員工酬勞轉增資不再屬於無償配股，故計算基本及稀釋每股盈餘時不追溯調整。民國105年及104年4月1日至6月30日暨105年及104年1月1日至6月30日本公司員工酬勞因設算對普通股之稀釋作用極微，故不擬揭露稀釋每股盈餘。

(二十八)企業合併

1. 本集團於民國105年6月購買蓓福100%股權，因已擁有過半數表決權，故自該日起將蓓福列入合併個體中。

2. 收購蓓福所支付之對價、所取得之資產和承擔之負債在收購日之公允價值，以及在收購日非控制權益公允價值之資訊如下：

收購對價:	
現金	$ 8,895
取得可辨認資產及承擔負債之公允價值:	
現金	$ 1,112
應收帳款及票據	7,222
其他應收款	2,975
預付款項	901
不動產、廠房及設備	12
無形資產	226
應付帳款及票據	(33)
預收款項	(750)
可辨認淨資產總額	11,665
負商譽(廉價購買利益)	($ 2,770)

(二十九)現金流量補充資訊

1.僅有部分現金支付之投資活動：

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
購置不動產、廠房及設備	$ 125,635	$ 95,241
減：期初預付設備款	(76,333)	(34,203)
加：期末預付設備款	14,342	35,847
加：期初應付設備款	16,005	80,343
減：期末應付設備款	(15,318)	(56,355)
本期支付現金	$ 64,331	$ 120,873

2.不影響現金流量之籌資活動：

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
應付現金股利	$ 178,849	$ 178,849

七、關係人交易

(一)與關係人間之重大交易事項

1.營業收入

	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
商品銷售：		
由主要管理階層控制之個體	$ 102,157	$ 87,438
實質關係人	6,734	4,683
關聯企業	244	-
	$ 109,135	$ 92,121

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
商品銷售：		
由主要管理階層控制之個體	$ 207,876	$ 166,304
實質關係人	13,958	6,390
關聯企業	255	14
	$ 222,089	$ 172,708

(1)本集團銷售予實質關係人之交易價格，係按雙方簽訂之採購契約書報價表所議定，其收款期間為 180 天。本公司銷售人工關節產品予由主要管理階層控制之個體之交易價格，係按進口成本加計 4%~8%，因行業特性，其收款期間較一般交易為長。

(2)本集團對一般客戶銷貨收款期間為月結 120 天至 180 天，對於關係人之收款條件及交易價格，除上段所述者外，與其同等級之客戶相當，惟部分收款仍有延遲情形。

2.進貨

	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
商品購買：		
關聯企業	$ 1,161	$ 345

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
商品購買：		
關聯企業	$ 15,559	$ 1,091

本集團對關係人之進貨，係按一般商業條件辦理，並於進貨後3~4個月內以匯款方式支付。

3.應收帳款及票據

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
應收帳款及票據：			
由主要管理階層控制之個體	$ 277,261	$ 240,376	$ 245,183
實質關係人	7,716	9,885	8,469
關聯企業	111	105	-
	285,088	250,366	253,652
減：備抵呆帳	(17,984)	(16,129)	(18,031)
合　　計	$ 267,104	$ 234,237	$ 235,621

本集團對一般客戶之收款期限為120天至180天，而給予實質關係人之收款期限為180天，由主要管理階層控制之個體之收款期限為240天，對超過收款期限之關係人票據，業已轉列為「其他應收款－關係人」，相關資訊請詳附註七(一)5(1)「由主要管理階層控制之個體」之資金貸與。

4.應付關係人帳款

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
應付帳款：			
關聯企業	$ 14,263	$ 2,488	$ 370

本集團對關係人之進貨，係按一般商業條件辦理，並於進貨後3~4個月內以匯款方式支付。

5.資金貸與關係人

(1)A.期末餘額(表列「其他應收款—關係人」)

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
由主要管理階層控制之個體	$ 166,123	$ 167,400	$ 168,392
實質關係人	3,000	6,000	7,000
	169,123	173,400	175,392
減：備抵呆帳	(24,860)	(26,487)	(24,733)
	$ 144,263	$ 146,913	$ 150,659

B.利息收入

	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
由主要管理階層控制之個體	$ 996	$ 1,013
實質關係人	25	48
	$ 1,021	$ 1,061

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
由主要管理階層控制之個體	$ 1,996	$ 2,008
實質關係人	61	96
	$ 2,057	$ 2,104

(2)應收利息、應收租金及代收代付款項

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
由主要管理階層控制之個體	$ 21,566	$ 17,223	$ 16,234
實質關係人	42	169	-
	$ 21,608	$ 17,392	$ 16,234

6.提供關係人背書保證情形

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
由主要管理階層控制之個體	$ 510,000	$ 510,000	$ 475,000

(二)主要管理階層薪酬資訊

	105年4月1日至6月30日	104年4月1日至6月30日
薪資	$ 10,204	$ 10,966
獎金	1,810	2,819
業務執行費用	887	1,166
退職後福利	353	367
總計	$ 13,254	$ 15,318

	105年1月1日至6月30日	104年1月1日至6月30日
薪資	$ 19,683	$ 19,217
獎金	3,628	4,694
業務執行費用	1,815	2,186
退職後福利	690	663
總計	$ 25,816	$ 26,760

八、質押之資產

本集團之資產提供擔保明細如下：

資產項目	帳面價值 105年6月30日	帳面價值 104年12月31日	帳面價值 104年6月30日	擔保用途
不動產、廠房及設備	$ 2,794,052	$ 2,849,461	$ 2,747,454	長短期借款、進貨等
待出售非流動資產	-	-	200,298	〃
定期存款(表列其他金融資產-流動)	17,161	31,500	14,701	開立銀行承兌匯票

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)或有事項

1. 民國 98 年 2 月法務部以本公司及子公司-中化裕民於民國 90 年 10 月至 93 年 6 月間，與受公職人員監督之機關為藥品採購案並得標，有違反公職人員利益衝突迴避法第 9 條規定之情事，從而依同法第 15 條規定處以罰鍰$60,990 及$92,131，本集團業已於民國 97 年度全數認列損失。經本集團提起訴願後，法務部於民國 99 年 7 月及民國 98 年 10 月更正罰鍰金額為$40,614 及$58,366，本集團經委任律師提請上訴後，於民國 100 年間經台北高等行政法院駁回，經本集團再上訴，最高行政法院於民國 103 年 5 月爰將原判決廢棄，發回台北高等行政法院，台北高等行政法院分別於民國 104 年 2 月及 4 月判決對子公司-中化裕民及本公司訴願決定及原處分均撤銷，法務部須依修正後之利益衝突迴避法第 15 條規定另為適法之處分。法務部復於民國 104 年 10 月 19 日發函更正罰鍰金額為$20,000 及$29,000(表列負債準備-流動)，本集團業已依最新裁定結果，將部分原估列之罰鍰$49,980 迴轉，列為民國 104 年度「其他收入」。本集團於民國 104 年 11 月 17 日再次申請訴願後，於民國 105 年 4 月收到行政院訴願委員會之決定書駁回訴願，本集團業已於民國 105 年 5 月向台北高等行政法院提起上訴。
2. 本公司於民國 105 年 3 月接獲台北地方法院民事庭通知書，通知財團法人證券投資人及期貨交易人保護中心(下稱投保中心)請求法院解任本公司董事長董事職務，因係解消本公司與董事間之委任關係，故投保中心將本公司一併列為共同被告，本公司業已委任律師進行答辯。

(二)承諾事項

1. 本集團承租現有之土地及辦公室等，依租約規定，至到期日止(民國 108 年 12 月 31 日)尚應支付之租金計$17,726。
2. 已開立信用狀而未使用及開立本票金額分別為$38,298 及$2,580,575。
3. 因購買機器設備及廠房工程已簽訂合約，尚未支付價款金額計$52,803。
4. 本公司之子公司-中化裕民於民國 100 年 1 月與韓國廠商 Celltrion Healthcare 簽訂新藥經銷合約，合約價款計$343,300。截至民國 105 年 6 月 30 日止，本公司已支付$64,260，帳列「其他非流動資產－長期預付貨款」，原擬於民國 102 年開始銷售，惟目前仍處於申請藥證規劃階段，

預計將於開始銷售後 2 年內支付尾款。

5. 本公司之子公司-中化裕民於民國 100 年 7 月與廠商 Regulon.簽訂新藥經銷合約，合約價款計歐元 1,800,000 元。截至民國 105 年 6 月 30 日止，本公司已支付$36,855(歐元 900,000 元)。帳列「其他非流動資產－長期預付貨款」,並擬於開始銷售後 7 天內支付尾款。中化裕民於民國 104 年度經評估此新藥開發未如預期，故提列減損損失$30,747。

十、重大之災害損失

無此事項。

十一、重大之期後事項

無此事項。

十二、其他

(一)資本管理

本集團之資本管理目標，係為保障集團能繼續經營，維持最佳資本結構以降低資金成本，並為股東提供報酬。為了維持或調整資本結構，本集團可能會調整支付予股東之股利金額、退還資本予股東、發行新股或出售資產以降低債務。本集團利用負債資本比率以監控其資本，該比率係按債務淨額除以資本總額計算。債務淨額之計算為總借款（包括合併資產負債表所列報之「流動及非流動借款」）扣除現金及約當現金。資本總額之計算為合併資產負債表所列報之「權益」加上債務淨額。

本集團於民國 105 年之策略維持與民國 104 年相同，均係致力將負債資本比率維持在 40%以下。於民國 105 年 6 月 30 日、104 年 12 月 31 日及 104 年 6 月 30 日，本集團之負債資本比率如下：

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
總借款	$ 2,753,760	$ 2,718,401	$ 2,937,744
減：現金及約當現金	(709,362)	(701,797)	(692,939)
債務淨額	2,044,398	2,016,604	2,244,805
總權益	5,484,138	5,489,457	5,417,099
總資本	$ 7,528,536	$ 7,506,061	$ 7,661,904
負債資本比率	27%	27%	29%

(二)金融工具

1. 金融工具公允價值資訊

本集團非以公允價值衡量之金融工具(包括現金及約當現金、無活絡市場債務工具投資、應收帳款及票據、其他應收款、其他金融資產、存出保證金、短期借款、應付短期票券、應付票據、應付帳款、其他應付款、長期借款及存入保證金等)的帳面金額係公允價值之合理近似值，另以公允價值衡量之金融工具的公允價值資訊請詳附註十二(三)。

2.財務風險管理政策

(1)本集團日常營運受多項財務風險之影響，包含市場風險(包括匯率風險、利率風險、及價格風險)、信用風險及流動性風險。本集團整體風險管理政策著重於金融市場的不可預測事項，並尋求可降低對本集團財務狀況及財務績效之潛在不利影響。

(2)風險管理工作由本集團財務部按照董事會核准之政策執行。本集團財務部透過與集團營運單位密切合作，負責辨認、評估與規避財務風險。董事會對整體風險管理訂有書面原則，亦對特定範圍與事項提供書面政策，例如匯率風險、利率風險、信用風險、衍生與非衍生金融工具之使用，以及剩餘流動資金之投資。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

匯率風險

A.本集團係跨國營運，因此受多種不同貨幣所產生之匯率風險，主要為美元及日元。相關匯率風險來自未來之商業交易、已認列之資產與負債，及對國外營運機構之淨投資。

B.本集團從事之業務涉及若干非功能性貨幣(本公司及部分子公司之功能性貨幣為新台幣、部分子公司之功能性貨幣為美元及人民幣)，故受匯率波動之影響，具重大匯率波動影響之外幣資產資訊如下：

	105年6月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 1,085	32.28	$ 35,024
日幣：新台幣	13,076	0.31	4,054
美金：人民幣	572	6.64	18,464
日幣：人民幣	87,980	0.06	27,274
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 5,609	32.28	$ 181,059
日幣：新台幣	51,520	0.31	15,971
美金：人民幣	1	6.64	32
日幣：人民幣	111	0.06	34

	104年12月31日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額 (新台幣)
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 257	32.83	$ 8,437
日幣：新台幣	70,774	0.27	19,109
美金：人民幣	303	6.49	9,947
日幣：人民幣	10,743	0.05	2,901
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 7,683	32.83	$ 252,233
日幣：新台幣	60,887	0.27	16,439
美金：人民幣	62	6.49	2,035
日幣：人民幣	9,187	0.05	2,480

	104年6月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額 (新台幣)
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 1,102	30.86	$ 34,008
日幣：新台幣	142,844	0.25	35,711
美金：人民幣	220	6.20	6,789
日幣：人民幣	9,888	0.05	2,472
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 5,558	30.86	$ 171,520
日幣：新台幣	43,620	0.25	10,905
美金：人民幣	27	6.20	883
日幣：人民幣	780	0.05	195

C.本集團貨幣性項目因匯率波動具重大影響於民國105年及104年4月1日至6月30日暨105年及104年1月1日至6月30日認列之未實現兌換(損)益彙總金額分別為$(704)、$860、$(2,468)及$508。

D.本集團因重大匯率波動影響之外幣市場風險分析如下：

	105年1月1日至6月30日		
	敏感度分析		
	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 350	-
日幣：新台幣	1%	41	-
美金：人民幣	1%	185	-
日幣：人民幣	1%	273	-
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 1,811	-
日幣：新台幣	1%	160	-
美金：人民幣	1%	-	-
日幣：人民幣	1%	-	-

	104年1月1日至6月30日		
	敏感度分析		
	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 340	-
日幣：新台幣	1%	357	-
美金：人民幣	1%	68	-
日幣：人民幣	1%	25	-
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 1,715	-
日幣：新台幣	1%	109	-
美金：人民幣	1%	9	-
日幣：人民幣	1%	2	-

價格風險

A.由於本集團持有之投資於合併資產負債表中係分類為備供出售金融資產，因此本集團暴露於權益工具之價格風險。本集團未有商品價格風險之暴險。為管理權益工具投資之價格風險，本集團將其投資組合分散，其分散之方式係根據本集團設定之限額進行。

B.本集團主要投資於國內上市櫃及未上市櫃之權益工具，此等權益工具之價格會因該投資標的未來價值之不確定性而受影響。若該等權益工具價格上升或下跌1%，而其他所有因素維持不變之情況下，對民國105年及104年1月1日至6月30日股東權益之影

響因分類為備供出售之權益工具之利益或損失分別為$2,762 及$3,502。

利率風險

A.本集團之利率風險來自長期借款。按浮動利率發行之借款使本集團承受現金流量利率風險，部分風險被按浮動利率持有之現金及約當現金抵銷。按固定利率發行之借款則使本集團承受公允價值利率風險。本集團之借款主係為浮動利率。於民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日，本集團按浮動利率計算之借款係以新台幣、美元及日元計價。

B.於民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日，若借款利率變動 0.1%，在所有其他因素維持不變之情況下，民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之稅後淨利將分別減少或增加$1,143 及$1,219，主要係因浮動利率借款導致利息費用減少或增加所致。

(2)信用風險

A.信用風險係本集團因客戶或金融工具之交易對手無法履行合約義務而產生財務損失之風險。本集團依內部明定之授信政策，集團內各營運個體於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須就其每一新客戶進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。個別風險之限額係董事會依內部或外部之評等而制訂，並定期監控信用額度之使用。主要信用風險來自現金及約當現金及存放於銀行與金融機構之存款，亦有來自於銷貨客戶之信用風險，並包括尚未收現之應收帳款。對銀行及金融機構而言，僅有信用評等良好之機構，才會被接納為交易對象。

B.於民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日，並無超出信用限額之情事，且管理階層不預期會受交易對手之不履約而產生任何重大損失。

C.本集團未逾期且未減損金融資產之信用品質資訊如下：

	105年6月30日		
	群組1	群組2	群組3
應收帳款(含關係人及非關係人)	$ 56,210	$ 532,345	$ 506,612
應收票據(含關係人及非關係人)	150,504	160,190	182,022
合　計	$ 206,714	$ 692,535	$ 688,634

	104年12月31日		
	群組1	群組2	群組3
應收帳款(含關係人及非關係人)	$ 67,881	$ 510,241	$ 480,424
應收票據(含關係人及非關係人)	132,805	218,430	90,400
合　計	$ 200,686	$ 728,671	$ 570,824

	104年6月30日		
	群組1	群組2	群組3
應收帳款(含關係人及非關係人)	$ 67,835	$ 692,188	$ 218,422
應收票據(含關係人及非關係人)	132,862	146,208	191,715
合　計	$ 200,697	$ 838,396	$ 410,137

群組1：係指銷售予動物用藥之客戶。

群組2：係指機關醫院、診所、藥房等客戶。

群組3：係指其他客戶。

D.本集團已逾期惟未減損金融資產之帳齡分析資訊如下：

	105年6月30日	104年12月31日	104年6月30日
應收帳款(含關係人及非關係人)			
1-180天	$ 2,741	$ 1,875	$ 775
181天以上	156	611	-
	$ 2,897	$ 2,486	$ 775
應收票據(含關係人及非關係人)			
1-180天	$ -	$ -	$ -

E.已減損金融資產之變動分析：

(1)於民國105年6月30日、104年12月31日及104年6月30日止，本集團已減損之應收帳款金額分別為$213,531、$228,031及$261,961。

(2)備抵呆帳變動表如下：

	105年1月1日至6月30日		
	個別評估之減損損失	群組評估之減損損失	合計
1月1日	$ 5,498	$ 24,394	$ 29,892
本期提列減損損失	276	2,446	2,722
6月30日	$ 5,774	$ 26,840	$ 32,614

	104年1月1日至6月30日		
	個別評估之減損損失	群組評估之減損損失	合計
1月1日	$ 6,639	$ 27,004	$ 33,643
本期提列(迴轉)減損損失	241	(821)	(580)
6月30日	$ 6,880	$ 26,183	$ 33,063

(3)流動性風險

A.現金流量預測是由集團內各營運個體執行，並由集團財務部予以彙總。集團財務部監控集團流動資金需求之預測，確保其有足夠資金得以支應營運需要。

B.下表係本集團之非衍生金融負債，按相關到期日予以分組，非衍生金融負債係依據資產負債表日至合約到期日之剩餘期間進行分析。下表所揭露之合約現金流量金額係未折現之金額。

非衍生金融負債:

105年6月30日	3個月以下	3個月至1年內	1至2年內	2至5年內
短期借款	$ 664,924	$ 440,842	$ -	$ -
應付短期票券	19,994	43,000	-	-
應付票據	85,792	-	-	-
應付帳款	450,983	129,156	-	-
其他應付款	75,272	405,239	-	-
長期借款(包含	6,588	116,798	1,501,009	
一年內到期)	-	-	-	-
存入保證金	-	-	-	23,666

非衍生金融負債:

104年12月31日	3個月以下	3個月至1年內	1至2年內	2至5年內
短期借款	$ 143,048	$ 902,359	$ -	$ -
應付短期票券	43,994	30,000	-	-
應付票據	86,770	70,087	-	-
應付帳款	452,583	121,247	-	-
其他應付款	78,561	219,845	-	-
長期借款(包含				
一年內到期)	7,877	18,485	1,610,338	1,915
存入保證金	-	-	-	35,032

非衍生金融負債:

104年6月30日	3個月以下	3個月至1年內	1至2年內	2至5年內
短期借款	$ 211,267	$ 1,102,477	$ -	$ -
應付短期票券	25,000	234,000	-	-
應付票據	31,143	42,362	-	-
應付帳款	443,096	89,188	-	-
其他應付款	81,741	408,584	-	-
長期借款(包含				
一年內到期)	8,127	18,766	1,272,051	101,204
存入保證金	-	-	-	35,756

(三)公允價值資訊

1. 本集團非以公允價值衡量之金融資產及金融負債之公允價值資訊請詳附註十二、(二)1.說明。

2. 為衡量金融及非金融工具之公允價值所採用評價技術的各等級定義如下：

第一等級：企業於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。活絡市場係指有充分頻率及數量之資產或負債交易發生，以在持續基礎上提供定價資訊之市場。本集團投資之上市櫃股票投資的公允價值皆屬之。

第二等級：資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。

第三等級：資產或負債之不可觀察輸入值。

3. 民國 105 年 6 月 30 日、104 年 12 月 31 日及 104 年 6 月 30 日以公允價值衡量之金融及非金融工具，本集團依資產及負債之性質、特性及風險及公允價值等級之基礎分類，相關資訊如下：

105年6月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
備供出售金融資產				
權益證券	$ 276,183	$ -	$ -	$ 276,183

104年12月31日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
備供出售金融資產				
權益證券	$ 277,470	$ -	$ -	$ 277,470

104年6月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
備供出售金融資產				
權益證券	$ 350,180	$ -	$ -	$ 350,180

4. 本集團採用市場報價作為公允價輸入值(即第一等級)者，依工具之特性分列如下：

	上市(櫃)公司股票
市場報價	收盤價

5. 民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日無第一等級與第二等級間之任何移轉。

6. 民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 6 月 30 日無第三等級之變動。

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

本公司依「證券發行人財務報告編製準則」規定，民國 105 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之重大交易相關事項如下：

1. 資金貸與他人：請詳附表一。

2. 為他人背書保證：請詳附表二。

3. 期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分)：請詳附表三。

4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

5.取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

6.處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

7.與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表四。

8.應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表五。

9.從事衍生工具性金融商品交易：無此情形。

10.母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：請詳附表六。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊(不包含大陸被投資公司)：請詳附表七。

(三)大陸投資資訊

1.基本資料：請詳附表八。

2.直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項：無此情形。

十四、營運部門資訊

(一)一般性資訊

本集團管理階層已依據董事會於制定決策所使用之報導資訊辨認應報導部門。

本集團董事會以地區別之角度經營業務並評估部門績效。

(二)部門資訊

提供予主要營運決策者之應報導部門資訊如下：

105年1月1日至6月30日	臺灣	中國大陸	調整及消除	總計
外部收入	$2,163,477	$ 805,081	$ -	$ 2,968,558
部門間收入	705,076	-	(705,076)	-
應報導部門收入	$2,868,553	$ 805,081	($ 705,076)	$ 2,968,558
調整前部門稅前(損)益	$ 177,210	$ 42,775	($ 3,550)	$ 216,435
採權益法認列之投資(損)益	101,631	-	(55,434)	46,197
應報導部門稅前(損)益	$ 278,841	$ 42,775	($ 58,984)	$ 262,632
應報導部門資產	$8,122,784	$1,727,750		$ 9,850,534
部門損益包含：				
折舊及攤銷	$ 90,697	$ 34,745		$ 125,442

104年1月1日至6月30日	臺灣	中國大陸	調整及消除	總計
外部收入	$2,043,581	$ 782,032	$ -	$ 2,825,613
部門間收入	811,975	-	(811,975)	-
應報導部門收入	$2,855,556	$ 782,032	($ 811,975)	$ 2,825,613
調整前部門稅前(損)益	$ 158,606	$ 35,782	($ 1,612)	$ 192,776
採權益法認列之投資(損)益	100,790	-	(30,834)	69,956
應報導部門稅前(損)益	$ 259,396	$ 35,782	($ 32,446)	$ 262,732
應報導部門資產	$8,464,959	$1,719,432		$10,184,391
部門損益包含：				
折舊及攤銷	$ 87,401	$ 33,183		$ 120,584

(三)部門損益之調節資訊

本期應報導部門稅前損益與繼續營業部門稅前損益相同，故無須調節。

中國化學製藥股份有限公司

資金貸與他人

民國105年1月1日至6月30日

附表一

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號（註1）	貸出資金之公司	貸與對象	往來項目	是否為關係人	本期最高金額（註2）	期末餘額	實際動支金額	利率區間	資金貸與性質（註3）	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵呆帳金額	擔保品 名稱	擔保品 價值	對個別對象資金貸與限額	資金貸與總限額	備註
0	中國化學製藥(股)公司	互裕(股)公司	其他應收款	Y	$ 167,400	$ 385,638	$ 166,123	2.40%	1	$ 385,638	-	$ 24,318	註6	-	$ 815,199	$ 1,630,399	註4
1	台容開發(股)公司	弘源生技(股)公司	應收關係企業款	Y	$ 6,000	$ 3,000	$ 3,000	2.75%	2	$ -	營運週轉	$ -	無	-	$ 45,286	$ 45,286	註5

註1：本公司及子公司資金貸與他人編號之填寫方法如下：
(1)發行人填0。
(2)被投資公司按公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。
註2：當年度資金貸與他人之最高餘額。
註3：資金貸與性質之填寫有下列兩種:
(1)有業務往來者。
(2)有短期融通資金必要者等。
註4：本公司對單一企業資金貸與限額以不超過本公司淨值15%為限；本公司資金貸與總額以下不超過本公司淨值30%為限。
註5：對單一企業資金貸與限額以不超過該公司淨值40%為限；該公司資金貸與總額以不超過該公司淨值40%為限。
註6：由該公司董事長提供足額保證。

中國化學製藥股份有限公司

為他人背書保證

民國105年1月1日至6月30日

附表二

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號(註1)	背書保證者公司名稱	被背書保證對象 公司名稱	被背書保證對象 關係(註2)	對單一企業背書保證限額	本期最高背書保證餘額	期末背書保證餘額	實際動支金額	以財產擔保之背書保證金額	累計背書保證金額佔最近期財務報表淨值之比率	背書保證最高限額	屬母公司對子公司背書保證	屬子公司對母公司背書保證	屬對大陸地區背書保證	備註
0	中國化學製藥(股)公司	互裕(股)公司	1	$ 1,630,399	$ 510,000	$ 510,000	$ 392,150	-	9.38%	$ 2,717,331	N	N	N	註3、4
0	中國化學製藥(股)公司	中化銀髮事業(股)公司	2	1,630,399	50,000	-	-	-	-	2,717,331	Y	N	N	註3、4
0	中國化學製藥(股)公司	台容開發(股)公司	2	1,630,399	120,000	80,000	43,000	-	1.47%	2,717,331	Y	N	N	註3、4
0	中國化學製藥(股)公司	中化裕民健康事業(股)公司	2	1,630,399	270,000	170,000	60,000	-	3.13%	2,717,331	Y	N	N	註3、4

註1：編號欄之說明如下：
(1)發行人填0。
(2)被投資公司按公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。
註2：背書保證者與被背書保證對象之關係有下列六種，標示種類即可：
(1)有業務關係之公司。
(2)直接持有普通股股權超過百分之五十之子公司。
(3)母公司與子公司持有普通股股權合併計算超過百分之五十之被投資公司。
(4)對於直接或經由子公司間接持有普通股股權超過百分之五十之母公司。
(5)基於公司承攬工程需要之同業間依合約規定互保之公司。
(6)因共同投資關係由各出資股東依其持股比例對其背書保證之公司。
註3：對單一企業背書保證限額以不超過本公司淨值30%為限。
註4：本公司背書保證總額以不超過本公司淨值50%為限。

中國化學製藥股份有限公司

期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）

民國105年1月1日至6月30日

附表三

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

持有之公司	有價證券種類	有價證券名稱（註1）	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數	期末 帳面金額	期末 持股比例	期末 公允價值	備註
中國化學製藥(股)公司	股票	PACGEN BIOPHARMACEUTICALS CORP.	-	備供出售金融資產-非流動	238,050	$ 13,992	0.50%	$ 208	無
	〃	富邦媒體科技(股)公司	-	備供出售金融資產-非流動	1,298,709	167,458	0.91%	275,975	〃
	〃			評價調整		94,733			
						$ 276,183			
	股票	國際綠色處理(股)公司	-	以成本衡量之金融資產-非流動	71,000	$ 710	4.73%	$ -	無
	〃	中華開發生醫創業投資股份有限公司	-	〃	3,000,000	30,000	1.71%	-	〃
	〃	NEUROLOGIC, INC.	-	〃	857,067	-	7.12%	-	〃
	〃	SynZyme Technologies,LLC	-	〃	462,900	-	4.34%	-	〃
						$ 30,710			
台容開發(股)公司	股票	中國化學製藥（股）公司	本公司	備供出售金融資產-非流動	827,883	$ 28,057	0.28%	$ 15,192	無
				評價調整		(12,865)			
						$ 15,192			
庫克鼎茂國際(股)公司	股票	Herbal Science, LLC	-	以成本衡量之金融資產-非流動	-	$ -	4.00%	$ -	無

註1：本表所稱有價證券，係指屬國際會計準則第39 號「金融工具：認列與衡量」範圍內之股票、債券、受益憑證及上述項目所衍生之有價證券。

中國化學製藥股份有限公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國105年1月1日至6月30日

附表四

單位：新台幣仟元

進（銷）貨之公司	交易對象名稱	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收（付）票據、帳款		備註
			進（銷）貨	金額	佔總進（銷）貨之比率	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收（付）票據、帳款之比率	
中國化學製藥(股)公司	中化裕民健康事業(股)公司	子公司	銷貨	$ 695,854	49.09%	收款期間為180天	係按雙方簽訂之採購契約書報價表所議定。	收款期間為180天	$ 694,318	56.76%	
中國化學製藥(股)公司	互裕(股)公司	其董事長與本公司為同一人	銷貨	207,872	14.66%	收款期間為240天	因其銷貨項目特殊；未有其他相同銷售；售價為進口成本加計4%~10%。	因該公司行業特性特殊，故其應收票據之票期較一般交易為長。	443,384	36.25%	

中國化學製藥股份有限公司

應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國105年1月1日至6月30日

附表五

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

帳列應收款項之公司	交易對象名稱	關係	應收關係人款項餘額	週轉率	逾期應收關係人款項		應收關係人款項期後收回金額	提列備抵呆帳金額	備註
					金額	處理方式			
中國化學製藥(股)公司	互裕(股)公司	其董事長與本公司董事長為同一人	$ 443,384	0.98	$ 167,400	取得該公司董事長王聖勳先生出具之保證書，對尚未償還之貨款或票款負連帶清償責任。	$ 26,714	$ 42,844	
	〃	〃	21,566	-	-	-		-	註
	中化裕民健康事業(股)公司	子公司	694,318	2.02	-	-	80,000	-	
	〃	〃	3,928		-	-		-	註

註:係代收代付之款項。

中國化學製藥股份有限公司

母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額

民國105年1月1日至6月30日

附表六

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號 (註1)	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係 (註2)	交易往來情形 科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率 (註3)
0	中化製藥	中化裕民	1	銷貨	$ 695,854	註4	23.44%
0	〃	〃	1	應收帳款	694,318	〃	7.05%
0	〃	〃	1	背書保證	170,000	註5、註6	不適用

註1：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：
(1)母公司填0。
(2)子公司依公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。
註2：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可:
(1)母公司對子公司。
(2)子公司對母公司。
(3)子公司對子公司。
註3：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債科目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益科目者，以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。
註4：其銷售價格係以雙方採購合約書之報價表所議訂定。銷貨收款期限為150天。
註5：本公司對單一企業背書保證限額以不超過本公司淨值30%為限。
註6：本公司背書保證總額已不超過本公司淨值50%為限。
註7：母子公司間重要交易事項皆已沖銷。
註8：個別交易未達$100,000者，不予以揭露。

中國化學製藥股份有限公司

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）

民國105年1月1日至6月30日

附表七

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期損益	本期認列之投資損益	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率	帳面金額			
中國化學製藥(股)公司	台容開發(股)公司	台灣	玻璃、塑膠等容器之製造及販賣	$ 226,920	$ 226,920	4,376	71.64	$ 81,942	$ 23,519	$ 16,850	子公司
中國化學製藥(股)公司	中日合成化學(股)公司	台灣	化學原料之製造及販賣	37,474	37,474	318,216	21.99	393,964	192,194	42,257	權益法評價
中國化學製藥(股)公司	Chunghwa Holding Co., Ltd	開曼群島	專業投資公司	910,384	910,384	44,485,000	100.00	1,253,957	38,704	38,704	子公司
中國化學製藥(股)公司	中化裕民健康事業(股)公司	台灣	西藥及醫療器材批發	547,600	547,600	29,590,000	100.00	417,251	10,023	10,161	子公司
中國化學製藥(股)公司	中化合成生技(股)公司	台灣	化學原料之製造及販賣	296,292	296,292	17,331,064	22.35	386,520	17,633	3,940	權益法評價
中國化學製藥(股)公司	中化銀髮事業(股)公司	台灣	西藥及醫療器材批發	304,400	304,400	5,000	100.00	8,046	(7,528)	(8,290)	子公司
中國化學製藥(股)公司	中化健康生技(股)公司	台灣	生物技術服務及保健產品之批發	30,000	30,000	3,000,000	60.00	24,242	(3,318)	(1,991)	子公司
Chunghwa Holding Co., Ltd	庫克鼎茂國際(股)公司	庫克島	專業投資公司	801,701	801,701	16,436,500	100.00	1,247,343	38,759	-	孫公司（註1）

註1：本公司未直接認列投資損益。
註2：被投資公司重大交易事項相關資訊；請詳附表一至六。

中國化學製藥股份有限公司

大陸投資資訊－基本資料

民國105年1月1日至6月30日

附表八

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式（註1）	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額 匯出	本期匯出或收回投資金額 收回	本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益（註2）	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益	備註
蘇州中化藥品工業有限公司	西藥製劑及保健用品之生產及販賣業務	$ 755,151	$ 2	$ 768,672	$ -	$ -	$ 768,672	$ 38,787	100	$ 38,787	$ 1,246,780	$ 70,293	註2 (2)B
蘇州中化裕民醫藥有限公司	西藥製劑及醫療器材之批發及販賣	10,203	3	-	-	-	-	(989)	100	(989)	3,938	-	註2 (2)C及註3
蓓福(上海)商貿有限公司	醫療器材之批發及販賣	182,790	3	-	-	-	-	(2,784)	100	(26)	11,424	-	註2 (2)C及註4

公司名稱	本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
蘇州中化藥品有限公司	$ 768,672	$ 769,143	$ 3,290,483

註1：投資方式區分為下列三種，標示種類別即可:
(1)直接赴大陸地區從事投資。
(2)透過第三地區公司再投資大陸(請註明該第三地區之投資公司)。
(3)其他方式。

註2：本期認列投資損益欄中:
(1)若屬籌備中，尚無投資損益者，應予註明。
(2)投資損益認列基礎分為下列三種，應予註明。
A.經與中華民國會計師事務所有合作關係之國際性會計師事務所核閱之財務報表。
B.經台灣母公司簽證會計師核閱之財務報表。
C.其他。

註3：係以蘇州中化藥品工業有限公司之資金人民幣2,000仟元直接進行投資。

註4：係以蘇州中化藥品工業有限公司之資金人民幣1,797仟元於民國105年6月購入蓓福(上海)商貿有限公司100%之股權。